

隠岐島前高校スクールポリシー

真理に根ざし理想を掲げ、新しいことに自ら進んで挑戦する、健康で情操豊かな「グローバル人材」の育成

グラデュエーション・ポリシー (Graduation Policy)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
→すぐに答えのでない課題に対しても、問いを立てながら粘り強く試行し、自他のよさや強み、つながりを活用しながら協働的に互いの資質・能力を高め合うことができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
→よりよい未来の実現に向けて理想や目標を高く持ちながら、目の前のことを大切に積み重ねていくことができる。身の回りの近い存在に対して貢献することができる
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
→目の前に立ち現れる事象を積極的に理解しようと当事者意識を持ち、またその事象を何とかしようと現場で自らが率先して手足を動かし、泥臭く行動する
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる
→自分自身の心身の健康状態や情緒を理解し、他者を思いやった上での感情表現や人間関係の構築ができる

カリキュラム・ポリシー (Curriculum Policy)

＜両学科共通の教育課程方針＞学ぶ喜びを感じながら、主体的・協働的・探究的・社会的に学びを深める

- ・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
- ・到達目標（資質・能力等）を明示し、全ての生徒が基礎・基本を身に付ける
- ・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
- ・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
- ・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、

気づく → 考える → 話し合う → 実践する(巻き込む) → 成功する/失敗する →
振り返る → 気づく → … の探究サイクルを身に付ける

- ・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローバルな場面で実践や行動に移す

＜普通科（２年次以降）の教育課程方針＞基礎・基本の定着を図りながら、学習内容を自身の将来や社会と結びつけて深く理解する

- ・文系・理系それぞれの多様な進路希望に対応した教科・科目選択
- ・総合的な探究の時間「夢探究」で、教科・科目で身に付けた資質・能力と探究の見方・考え方を働かせ、社会との関わりを深めながら、自身のキャリアを構築することを目指す

＜地域共創科（２年次以降）の教育課程方針＞教科学習と地域でのより実践的な学びを合わせ、自身の持ち味を炸裂し、地域や地球に新しい風景を生み出す

- ・毎週丸１日「共創 DAY」をとおして地域のリアルな現場での実践的・探究的な学び
- ・教科・科目で身に付けた資質・能力を地域での実践的な学びと合わせ、未来共創の実践に活かす

アドミッション・ポリシー (Admission Policy)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
→主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
→前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
→周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒
→自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやること
感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現することができる